

那賀川水系大規模氾濫減災協議会

令和2年8月 取組状況

■ 取組

1. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組

(1) 平時から住民等へ避難行動のための周知・教育・訓練に関する事項

⑦地域の寄り合い、各種団体の研修会、小中学校等における水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育・訓練を実施

・ 出前講座等を利用し水防災意識社会再構築ビジョンに関する教育・訓練を実施 【阿南市、四国地整】

領家町自主防災組織（実施：阿南商工会議所防災啓発チーム、阿南市、那賀川河川事務所）を対象に「逃げ遅れゼロセミナー」を開催しました。

避難の必要性の講話、被災地視察報告（岡山県真備町等）、浸水ナビの実演、タイムライン、感染症に対応した避難所運営等の内容で実施し、住民等が避難行動を行うきっかけについて参加者に考えて頂きました。

合わせて避難の目安を考えるために活用できる自宅で雨量を計る「ペットボトルで簡易雨量計を作る方法」について紹介しました（協力：四国防災共同教育センター）。

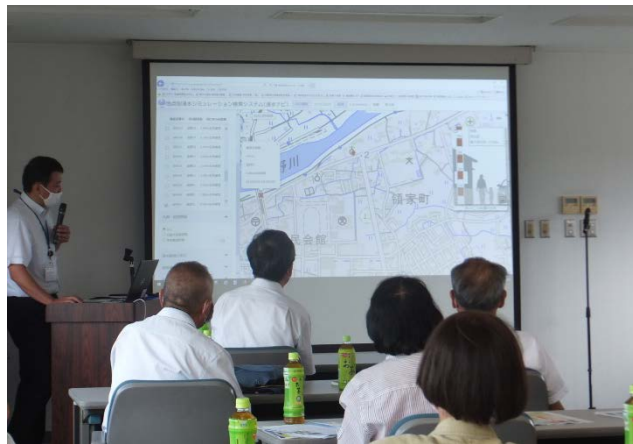
今後も他地区において、同様のセミナー等の開催を継続していきます。



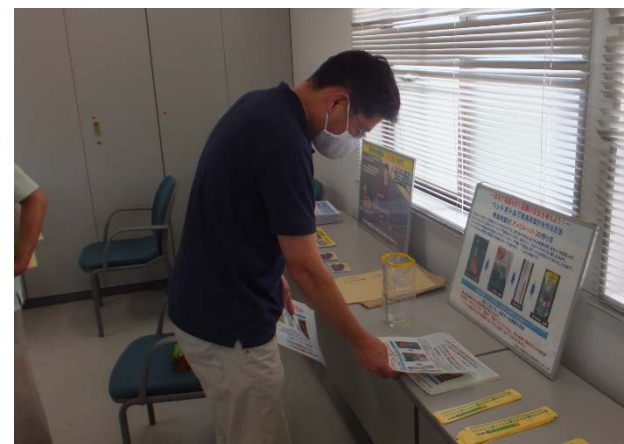
セミナー開催状況



講話の状況



浸水ナビ実演の状況



簡易雨量計の作り方紹介